

日本共産党

杉並区議会議員・災害対策特別委員長2期歴任

富田 たく

とみた



プロフィール

◆1976年札幌生まれ◆東海大学理学部化学科卒業後、10年間証券会社のシステムエンジニアとして従事◆2015年、杉並区議会議員選挙で2期目の当選◆「福島の子ども保養プロジェクト」に立ち上げ当初から参加◆趣味：いきもの観察、折り紙、ボルダリング、スキー、卓球

バラの折り紙



多様性が認められる自治体へ

児童館全館廃止ストップ!

方南町駅 エレベーター設置!!



「エレベーター早期設置を求める署名」を方南町交差点で地域みなさんと取り組み、のべ16回にわたる東京メトロ本社との直接交渉を経て、2017年12月に完成。地域みなさんの声が、安心・安全のまちづくりを前進させました。

区民のみなさんと
実現させました!

エレベーター設置前に、方南町駅でペビーカーの階段昇降の手伝い活動をしていた「ペビーカーおろすんジャー」さんと。



初当選から2期8年。みなさまのご支援をうけながら、杉並区政のウソとごまかしを暴き、区民福祉の向上に向けて、議員活動に取り組んできました。この間、多くの方々から貧困や生活難、ブラックな働き方など大変困難な相談を受けてきました。その多くが、政治や制度が変われば解決できるものばかりです。みなさんのくらしを守るために、暴走極まる国政の転換と、誰もが安心して住み続けられる杉並区をめざし、これからも全力を尽くします。引き続き、厳しいご指導と温かいご支援をお寄せください。

行政のウソとごまかしを徹底的に追及!!

金曜アゴタ



**工事の遅れを住民になすりつけた杉並区
そのウソを徹底調査で暴きました!**

高円寺小中一貫校の建設工事が遅れ、開校時期が2019年4月から2020年4月に延期となりました。杉並区は住民による「工事妨害」が原因だと保護者に説明しています。

しかし、この説明が事実と全く異なることが、私の調査で明らかになりました。そもそも区が行った東京都への建築許可申請に大量の不備があり、約1カ月を想定していた申請に4カ月以上もかかっていた。

区は、許可がなくてもプール解体等の準備工事は可能だったが「工事妨害」で着手できず工事が遅れた、と説明していました。

ところが私の情報公開などの調査で判明したのは、建築許可がおりてからプール解体を行うよう区が工事業者に指示していたという事実。

実際は、工事の遅れは「工事妨害」が原因ではなく、区自らが指示したものでした。

この事実を議会で追及し、自らの失策の責任を住民になすりつけた杉並区のウソを暴き、近隣住民にかけられた疑いを払しょくしました。




雑誌『週刊金曜日』2018年3月23日(No.1177)号に掲載されました。(週刊金曜日編集部：03-3221-8521)

みなさんの声をこれからも区政へ

- 区立施設リストラ計画ストップ
- 区立施設使用料の値下げ
- 国保料、介護保険料の引き下げ
- 特養ホーム、認可保育園の増設
- 障害者施策の拡充
- 水害、地震に強いまちづくり
- 学校トイレの洋式化、体育館へのエアコン設置を促進
- 学校給食費の無償化
- 公契約条例の制定

同性パートナーシップ制度の実施を



杉並区議会でいち早く同性パートナーシップ制度の実施を提案。自らも事実婚であることを議会で表明し、様々な生き方をする人たちが安心して暮らせる自治体と呼びかけました。

また、区が処理する膨大な申請書類には unnecessary 男女の記載が多数あります。不用な男女の記載を廃止するよう議会で提案し、少しずつですが改善させています。

区長公用車の乱脈利用をただす

▶ 運用見直しへ



日本共産党区議団は、区長が公用車を選挙応援に利用し、深夜まで乗り回している実態を告発。マスコミも注目し報道しました。党区議団の指摘を受け、区は、23区で初めて区長車の使用基準を策定しました。

コマ回しのタクちゃん

コマ回し、けん玉、お手玉など昔遊びを子ども達に伝えるボランティアをしています。町会・商店会や神社で行われるお祭り、小学校・児童館・保育園・高齢者施設などのイベントに、日本各地で集めたコマを持参します。ぜひ、ご連絡を〜。




神社のお祭りでコマ回し



たくさんのコマは自前です

杉並のいきもの紹介



